

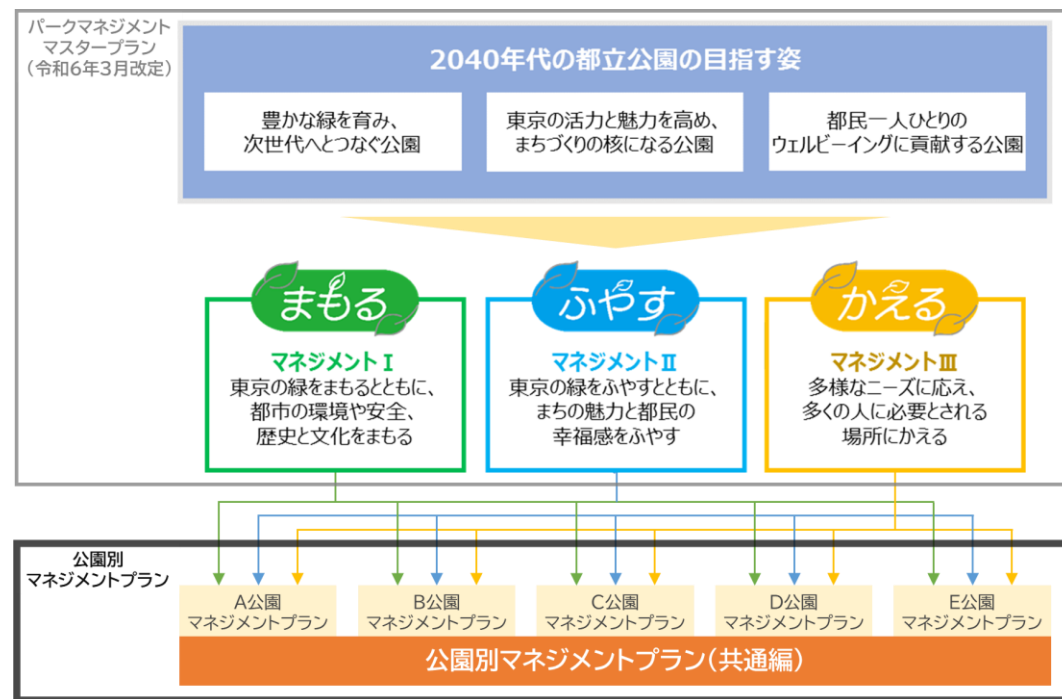
都は、東京が目指す公園づくりの方向性を示し、都立公園全体の整備・管理運営の指針となる「パークマネジメントマスタープラン」(以下、「マスタープラン」という。)について、社会状況等の変化を踏まえ、令和6年3月に改定しました。

「公園別マネジメントプラン」(以下、「公園別プラン」という。)は、マスタープランに基づき、公園ごとの性格・役割を踏まえて各都立公園の10年程度の目標や維持管理・運営管理等の取組方針を定めたものです。このため、改定したマスタープランに掲げる目標の実現に向けて、パークマネジメントを推進していくため、全都立公園(84公園)の公園別プランについて令和6年度から順次改定します。令和6年度は、42公園について改定しました。

1 マスタープランと公園別プラン

マスタープランでは成長と成熟が両立した都市・東京の実現に向けて、都民の財産である都立公園のポテンシャルを更に引き出し、都市が抱える様々な課題の解決にも寄与していくことを目指し、「2040年代の都立公園の目指す姿」を目標として設定し、「まもる」「ふやす」「かえる」の3つの視点からマネジメントを推進することとしました。

都立公園は84公園あり、それぞれ異なる立地条件や歴史、性格、役割などを有しています。公園ごとの特性を踏まえた目標や維持管理・運営管理等の取組方針を定める公園別プランを策定し、それぞれの公園でパークマネジメントに取り組んでいくことで、マスタープランに掲げる都立公園全体として目指す姿を実現していきます。



2 公園別プランの改定内容

公園別プランの改定にあたっては、今後新たな10年間を見据えた公園づくりを目指して、「公園別マネジメントプラン(共通編)」(以下、「共通編」という。)&「公園別マネジメントプラン(個別公園編)」(以下、「個別公園編」という。)の2編構成として取りまとめました。

共通編は、全ての都立公園の質を向上させるために取り組む基本事項を明らかにし、維持管理・運営管理・公園整備の3つの視点から実施すべき取組内容を示すとともに、全ての視点に共通する4つの事項(戦略的広報、協働、リサーチとマーケティング、デジタルトランスフォーメーション)における取組内容を定めました。

個別公園編は、それぞれの公園の特性を生かした多様な公園を創出するため、公園ごとに目指す姿や重点的な取組などを定めました。

共通編と個別公園編を踏まえたマネジメントを推進することにより、都立公園全体の機能や価値を向上させていきます。

① 公園別マネジメントプラン(共通編)

共通編は、全ての都立公園の質を向上させるために取り組む基本事項を明らかにし、維持管理・運営管理・公園整備の3つの視点から実施すべき取組内容を示すとともに、全ての視点に共通する4つの事項(戦略的広報、協働、リサーチとマーケティング、デジタルトランスフォーメーション)における取組内容を定めました。

(共通編の内容)

維持管理

1. 環境の保全管理

- (1)樹木・樹林地
- (2)芝生・草地広場
- (3)草地
- (4)水辺環境
- (5)花壇
- (6)緑のリサイクル

散策や休息等を楽しめる明るく開放的な空間を創出する／良好な景観を維持する 等
安全・快適に利用ができるようにする／健全な状態を維持する 等
健全な草地を育成する／多様な生物が生息できる環境を保全・創出する 等
良好な水辺景観や環境を維持する／利用者の安全を確保する 等
四季を通じて楽しめる花壇管理を行う／健全な花壇景観を維持する 等
公園内の管理に活用する／多様な生物の生息する環境づくりに活用する 等

2. 公園施設の管理

- (1)清掃・点検
- (2)維持・補修

維持管理水準の向上を図る／施設を清潔で良好な状態に保つ 等
利用者の安全を確保し、機能が良好に発揮できるようにする／故障箇所などの修繕を速やかに行う 等

運営管理

1. 利用ルール の 運用

- (1)利用ルールの周知徹底
- (2)利用ルールの緩和

公園の安全確保や美化等を徹底する／人と動物との快適な利用を推進する 等
公園の楽しみ方を増やす／多様なニーズに柔軟に対応する

2. 利用促進

- (1)利用者サービスの拡充
- (2)誰もが利用しやすい場の提供
- (3)多様な主体との連携・民間活力の活用
- (4)イベントの新規展開

滞在する時間をより豊かに過ごせるようにする／公園の緑を感じながら過ごせるようにする 等
バリアフリー対応を充実させる／誰もが気軽に健康増進できるようにする 等
地域全体の魅力向上や活性化を図る／公園管理への都民参加を促進する 等
自然に接する機会の提供／公園や緑の理解を深める機会の提供 等

3. 安全・安心

- (1)防災対策
- (2)防犯・事故防止

地域の防災対応力を向上させる／震災時に公園機能を有効かつ円滑に発揮できるようにする 等
利用者等の安全を確保する／防犯対策を徹底する 等

公園整備

1. 多様な利用の促進

- (1)新たな魅力の創出
- (2)誰もが利用しやすい施設整備
- (3)健康増進に向けた環境の整備

公園が持つ特性を活かしつつ、誰もが使いやすく楽しめるようリニューアルを行う 等
誰もが移動しやすく、快適に使える公園にする／海外の人も利用しやすい環境を創出する 等
誰もが安全で快適に運動に親しめるようにする

2. 公園の機能向上

- (1)防災・防犯
- (2)生物多様性の保全
- (3)文化財庭園の保存・活用
- (4)公園の新規拡張

防災機能の強化を図る／土砂等から公園内及び隣接地の安全を確保する 等
生命を育む環境を次世代に継承する／生物多様性を保全する
文化財の価値を守り、その魅力を向上させる／鑑賞空間としての庭園の魅力を向上させる
東京の緑の骨格に厚みとつながりを持たせる／水と緑のネットワークの充実を図る 等

共通事項

戦略的広報

公園への関心を高め、利用促進等を図る
公園の魅力を効果的に発信し来園を促す 等

リサーチと
マーケティング

より良い公園へのアップデート
利用者の意見を収集・反映する 等

協働

多様な主体の強みを活かしたマネジメントの展開
地域全体の魅力向上や活性化を図る 等

デジタルトランスフ
ォーメーション(DX)

デジタル技術を活用した利用者サービスの向上
利用者満足度の向上や業務の効率化を図る 等

概要版

公園別マネジメントプランの改定について

② 公園別マネジメントプラン(個別公園編)

個別公園編は、都立公園全体の機能や価値を向上させていくため、それぞれの公園の特性を生かした多様な公園を創出することを目指し、各公園の特徴を踏まえて設定する目指す姿を定めました。また、この姿の実現に向けて、マスタープランに掲げる施策のうち重点的に取り組む項目を選定するとともに、各ゾーンの果たす機能を踏まえた基本方針等を設定しました。

令和6年度は42公園について改定を行いました。令和7年度に引き続き42公園を改定し、都立公園全ての公園別マネジメントプランを改定します。

● 各公園の目指す姿(令和6年度改定)

公園名	目指す姿
葛西臨海公園	公園の特性を生かし、公園の魅力を高めるほか、生物多様性の保全や災害時の防災機能の強化等を進め、豊かな自然を感じ、都市の防災力を支える、魅力あふれる海辺の公園としていく。
亀戸中央公園	運動に親しめる環境づくりや、災害時の防災機能の強化、公園の緑に関わる機会の提供等を進め、都市の防災力を支え、地域に愛着を持たれる公園としていく。
砧公園	災害時の防災機能の強化、公園の緑に関わる機会の提供などを進め、都市の防災力を支え、地域に愛着を持たれる公園としていく。
木場公園	災害時の防災機能の強化や公園の特性を生かした魅力向上の取組等を進め、都市の防災力を支えるとともに、魅力あふれる、水と緑の森林公園としていく。
駒沢オリンピック公園	運動に親しめる環境づくりや災害時の防災機能の強化等を進め、多様なスポーツに対応し、都市の防災力を支える公園としていく。
汐入公園	災害時の防災機能の強化や、公園の緑に親しむ場の提供等の取組を進め、都市の防災力を支え、地域に愛着を持たれる公園としていく。
潮風公園	災害時の防災機能の強化や、公園の特性を生かした魅力向上の取組等を進め、都市の防災力を支えるとともに、魅力あふれる水と緑のネットワークの拠点としていく。
篠崎公園	東京の骨格となる緑を拡張し、運動に親しめる環境づくりや災害時の防災機能の強化等を進め、多様なスポーツに対応し、都市の防災力を支える公園としていく。
城北中央公園	東京の骨格となる緑を拡張し、運動に親しめる環境づくりや災害時の防災機能の強化等を進め、多様なスポーツに対応し、都市の防災力を支える、スポーツと歴史の公園としていく。
善福寺川緑地	生物多様性の保全や災害時の防災機能の強化等を進め、豊かな自然を感じられ、都市の防災力を支えるとともに、水と緑のネットワークの拠点となる公園としていく
台場公園	公園の歴史成り立ちを後世に伝えとともに、多様な主体と連携した取り組みを進め、地域の魅力向上や活性化に寄与し、愛着を持たれる公園としていく。
高井戸公園	災害時の防災機能の強化や公園の緑に関わる機会の提供等を進め、都市の防災力を支えるとともに、地域に愛着を持たれ、空の景を感じ、スポーツを楽しむみどりの拠点としての公園としていく。
舎人公園	公園の特性を生かした魅力の向上や生物多様性の保全、災害時の防災機能の強化等の取組を進め、豊かな自然を感じられ、都市の防災力を支えるとともに、魅力あふれる公園としていく。
東白鬚公園	災害時の防災機能の強化、公園の緑に関わる機会の提供などを進め、都市の防災力を支え、地域に愛着を持たれる公園としていく。
光が丘公園	公園の特性を生かした魅力の向上や生物多様性の保全、災害時の防災機能の強化等の取組を進め、豊かな自然を感じられ、都市の防災力を支えるとともに、運動に親しめる魅力あふれる森林公園としていく。
水元公園	公園の特性を生かした魅力の向上や生物多様性の保全、災害時の防災機能の強化等を進め、豊かな自然を感じられ、都市の防災力を支えるとともに、水郷景観を活かした魅力的な公園としていく。
横網町公園	震災と戦災の慰霊と伝承の公園として、災害時の防災機能の強化、防災、避難、復旧に関わる体験の機会の提供などを進め、災害に備え、平和への意識を発揚し、都市の防災力を支える公園としていく
代々木公園	公園の特性を生かし、魅力を高めるほか、生物多様性の保全、災害時の防災機能の強化等の取組を進め、都市の防災力を支え、豊かな自然を感じられる、神宮内苑の樹林に連なる魅力あふれる森林公園としていく。
林試の森公園	東京の骨格となる緑を拡張するとともに、生物多様性の保全や災害時の防災機能の強化を進め、自然豊かな、都市の防災力を支える公園としていく。
和田堀公園	生物多様性の保全や災害時の防災機能の強化等を進め、豊かな自然を感じられ、都市の防災力を支えるとともに、水と緑のネットワークの拠点となる公園としていく。
秋留台公園	災害時の防災機能の強化や運動に親しめる環境づくりのほか、だれもが楽しめる遊び場づくり等を進め、都市の防災力を支え、多様なスポーツに対応しだれもが楽しめる公園としていく。
大戸緑地	東京の骨格となる緑を拡張するとともに、生物多様性の保全や、公園の緑に関わる機会を提供すること等を進め、豊かな自然を感じ、地域に愛着を持たれる公園としていく。
小山内裏公園	生物多様性の保全や公園の緑に関わる機会を積極的に提供することなどを進め、自然豊かで、地域に愛着を持たれる自然豊かな公園としていく。
小金井公園	東京の骨格となる緑を拡張するとともに、公園の特性を生かした公園の魅力向上、生物多様性の保全、災害時の防災機能の強化などを進めることで、豊かな自然を感じ、都市の防災力を支えるとともに、桜に親しみ緑を育てる魅力あふれる公園としていく。
狭山公園	生物多様性の保全や災害時の防災機能の強化、公園の緑に関わる場の提供等の取組を進め、豊かな自然を感じ、地域に愛される公園としていく。
神代植物公園	東京の緑の骨格として公園の拡張を進めるとともに、生物多様性の保全、防災機能の強化、江戸園芸文化の効果的な発信等を行い、都市の防災力を支え、良好な自然を有す、魅力あふれる植物公園としていく。

公園名	目指す姿
多摩動物公園	都立動物園の目指す姿と取組の方向を合わせ、生物多様性の保全等の取組を進め、豊かな自然を感じられる動物公園としていく。
東村山中央公園	生物多様性の保全や災害時の防災機能の強化、公園に関わる機会を提供する取組等を進め、豊かな自然を感じ、地域に愛着を持たれる公園としていく。
東大和南公園	災害時の防災機能の強化や運動に親しめる環境づくり、公園の歴史に親しめる場の提供等を進め、都市の防災力を支えるとともに地域に愛着を持たれ、多様なスポーツに対応する公園にしていく。
府中の森公園	災害時の防災機能の強化、運動に親しめる環境づくり等を進め、都市の防災力を支えるとともに、健康づくりに寄与する公園としていく。
武蔵野中央公園	生物多様性の保全や災害時の防災機能の強化、公園に関わる機会の提供などを進め、都市の防災力を支える、自然豊かな、地域に愛着を持たれる公園としていく。
武蔵野の森公園	公園の特性を生かし、公園の魅力を高めるほか、災害時の防災機能の強化、公園の緑に関わる機会の提供などを進め、都市の防災力を支え、地域に愛着を持たれる、魅力あふれる文化とスポーツの森の公園としていく。
六仙公園	東京の骨格となる緑を拡張するとともに、災害時の防災機能や公園の緑に関わる機会の提供などを進め、都市の防災力を支え、地域に愛着を持たれる公園としていく。
旧岩崎邸庭園	貴重な文化財を後世に引き継ぐため、作庭意図を踏まえた質の高い管理を行うとともに、日本庭園の技術を継承していく。また、伝統文化の体験プログラムや、庭園の魅力・価値を伝える展示の充実を推進していく。
旧芝離宮恩賜庭園	
旧古河庭園	
清澄庭園	
小石川後楽園	
殿ヶ谷戸庭園	
浜離宮恩賜庭園	
向島百花園	
六義園	

(参考)個別公園編の構成

公園の概要	都市計画の概要(名称、面積、種別 等)／開園の概要(名称、開園日、開園面積、公園種別 等)／主な公園施設、公園の成り立ち・基本的な性格／周辺の土地利用・自然環境／利用概況及び特色／整備計画等
目指す姿及び重点取組	各公園の特徴を踏まえて設定する目指す姿／マスタープランに掲げる施策のうち各公園で重点的に取組む項目
各ゾーンの基本方針	各公園のゾーン区分の設定(多目的広場ゾーン、遊戯広場ゾーン、イベント広場ゾーン 等)／各ゾーンの果たす機能を踏まえた基本方針を設定
図面・写真	現況平面図／周辺土地利用図(空中写真)／周辺土地利用図(地図)／占用基準を緩和する区域図／園内の写真
資料編	公園の沿革／利用状況等データ／主な催し物／主な活動団体／関連する行政計画等

3

パークマネジメントの推進に向けて

PDCAサイクルに基づいたマネジメントサイクルを構築し、指定管理者の選定や継続的な改善を進めるなど、適切に進行を管理します。